

りんごの樹通信

Special Edition *

出張レッスン&お散歩代行ブログ

Ringonoki News

マダニ媒介性疾患 SFTSにご注意!!

Spring
April
2022.04

加藤ファブちゃん
・ラブちゃん

鈴木クッキーちゃん

飯田ふくまるちゃん

information

トリミングルームEPLERよりお知らせ

新しいシャンプー＆トリートメント入りました

1~2月にモニタリングに協力して頂きました。

- いつもよりふわふわサラサラ
- いつもより匂い持ちが良かった
- クシ通りがよい
- ふわふわサラサラ感が続く

とても好評で、たくさんのワンちゃんにお試し頂きたいので只今キャンペーンを考え中です。この機会にぜひ!!!

トリマー募集
しています

経験者・正社員優遇
プランクのある方でも大歓迎!
(詳細は事務山崎 又はトリマー清水まで)

利用規約について

皆様に安心してご利用頂く為に利用規約を作成しました。
只今、トリミングをご利用の方に順次配布しております。
詳細はホームページでもご覧になれますのでご一読下さい。
よろしくお願い致します。

りんごの樹動物病院

診察時間 月 火 水 木 金 土 日 祝

午前9時～12時 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 午前10:00～12:00 ○

午後1時～4時 ○ ○ ○ ○ ○ ○ × ○

午後5時～9時 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 午後4:00～7:00 ○

※緊急の場合は上記にあらず ※お盆、年末年始は日曜日の診療時間に準じます

午前9時～午後7時	事前予約可能	初診料 2,200円(税込)	【初診】
		再診料 1,100円(税込)	①新規の方
		初診料 3,300円(税込)	②新しい病気の方
午後7時～午後9時	来院順診療	再診料 2,200円(税込)	③同じ病気で前回受診から3ヶ月以上経っている方
			【再診】
			○同じ病気で前回受診から3ヶ月以内の方

診察受付は診察終了30分前までにお済ませ下さい。

ご予約・ご相談
(0566)79-2211

救急・時間外
(0566)79-2299

トリミング直通
(0566)79-2929

ホームページ www.2211.cc

りんごの樹動物病院
のお友達登録はこちら→

年中無休
夜9時まで診療
夜間救急

「診察室では聞きづらい！」に、 答えます **春の健診 Q & A**



うちの子まだまだ若いし。
去年の健診で異常なかった
から今年はパスして大丈夫?

近年寿命が伸びているのは、
「医療が進んでいるから」
だけでなく、

「予防に入れているから」なんです。

また、犬や猫は1年で4歳年を取ります。
人で換算すると年4回の健診が必要になりますが、1年に1回程度は受けれるといいですね。

犬猫6歳=人40歳

シニアの子は「春健診」「秋健診」の
年2回をお勧めします。

過去に異常が見つかったことがある子は、
前回より一つ上のプランをお勧めします。



たぶん今年だけの価格です。
CT健診は採算度外視で価格設定しました。

人のケースですが、コロナ禍がつづき、健診控えによって、検査で守れるはずの命が失われるケースが多く報道されています。動物も例外ではありません。病気は早期発見・早期治療が大切!飼い主様の経済的負担も結果的に軽くすることができます。

まだしばらくマスクの毎日は続きそうですが、みんなで力を合わせて乗り越えていきましょう。そういった思いで、【動物病院として出来ることはないか…】と考え、今回のみ、採算度外視(病院としてはちょっと赤字になってしまいますが)で提供することにしました。がん検診では最も優れるCT全身スキャン、ぜひご活用ください!!



**人と動物、子供たちが
安心して暮らせるように、
当院でサポートさせていただきます。**



なぜ、検査のときは
絶食しないといけないの?
検査の際の絶食する理由は
【検査結果に影響するから】
です。

具体的には、血液検査では血糖値や脂質(コレステロール、中性脂肪)の項目などです。レントゲンや腹部エコー、CT検査は食餌が邪魔をして、絶食時には確認出来たはずのものが確認出来ない可能性があります。

基本的には8~12時間の絶食をお願いしています。
飲水はOKです。絶食が難しい場合はご相談を!

※お預かり検査の場合は、ごはんを持参いただいたいければ
検査後にあげています。



飼い主様へ一言

スタッフ紹介

むとう ふみかず
武藤 史和

出身地: 岐阜県 出身大学: 日本大学
趣味: 釣り 特に興味のある分野: 腫瘍
好きな食べ物: お寿司
飼っている動物: 犬(ポメラニアン)



飼い主様に寄り添える獣医師を目指しています。
何でも気軽にご相談下さい。

マダニ媒介性疾患

SFTSにご注意!!

最近動物病院に行くと先生から「SFTSが危ないので、ノミダニの予防をしっかりしましょう」という言葉を耳に入れた記憶はありませんか?今回はそんな横文字の難しい病気「SFTS」についてのお話です。



SFTS(エスエフティーエス)とは・・・

本名:重症熱性血小板減少症候群と言って「SFTSウイルス」を保有しているマダニに咬まれることで感染し、犬や猫だけでなく、なんと人にも感染してしまう感染症です。感染してしまうと最悪の場合死に至る大変恐ろしい病気です。

	症 状	病 態	経 過	死 亡 リ ス ク
犬 猫	発熱・元気食欲低下・ 嘔吐・下痢	血小板減少・ 白血球減少・ 黄疸	発症から数日で 重症化・死亡の危険	犬:29% 猫:60~70%
人	発熱・筋肉痛・頭痛・ 嘔吐・腹痛・下痢	血小板減少・白血球 減少・ 肝酵素上昇・ 電解質異常	潜伏期間は 6日~14日程度	20%

人への影響は・・・?

犬や猫だけでなく、毎年人への感染・死亡報告も増えています。特に西日本からどんどん東へすすんでおり、2021年も愛知県知多地域において、人がSFTSへの感染、入院しているとの報告も出ています。2019年12月までに全国で497症例報告され、内70名の方が亡くなられている現状があります。

マダニ対策しましょう!!

SFTSを予防する為には、マダニに咬まれないようにすることが第一です。草むらには極力入らないようにしましょう。でも草むらも好きなわんちゃんもいますよね。散歩から帰ってきたらマダニの寄生がないかのチェックが大事。そして、マダニの駆除薬(経口薬・スポット薬)を定期的に投与しましょう。特に近年冬でもマダニの活動が増えています。寒いからマダニはいないだろと油断しないで1年間の通年予防を強くお勧めします。

人にも影響のある怖い病気SFTS。飼い主さまいなくして、わんちゃん・猫ちゃんそして飼い主様自身への感染を防ぐことは出来ません。当院で全力でサポートさせていただきますので、一緒に乗り越えましょう!!

